



ミニ門松/ミニしめ飾り

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

竹や丸太を切ってミニ門松を作ったり、稲わらをなつてしめ縄を作ったりし、それらに自然物（松葉や木の実、色づいた実など）や装飾小物をつけて、ミニ門松やミニしめ飾りを作ります。

1 ねらい

- ・正月を迎えるための「門松」や「しめ飾り」を作る活動を通し、日本の伝統行事や文化に触れさせます。
- ・自然の素材の持ち味を生かし、想像力を働かせながら自分だけの作品を作ることにより、自然物のよさや創作の楽しさを感じさせます。
(小学校…道徳/社会/図画工作 中学校…総合的学習の時間)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 大ホール 150人以内 自然観察室、小ホール 40人以内
個人でもグループでも可能（作業台は6～8人が最適）
プレーホール（150人以内）も可。
- ② 期間 11月～
- ③ 時間 2～3時間

3 職員の支援について

物品貸出しおよび活動の説明に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	※稲わら ※装飾小物 ・ホチキス	※生育状況や本施設等の使用により在庫確保が難しい場合
個人	・軍手	
自然の家	ミニ門松 ・竹、台座の丸太、麻紐 ・工具（竹用のこぎり、竹切り台、のこぎり、のこぎり台、グルーガン、はさみ） ミニしめ飾り ・稲わら、 工具（はさみ） 共通 ・自然物（松ぼっくり、どんぐりなどの木の実、松などの葉、ツルウメモドキなど色づいた実等） ・グルーガン本体、ニッパー、はさみ、ピンセットなど ・テーブルクロス・新聞紙、テーブルタップ	※稲わらは、在庫に限りがあります
斡旋可能	・ミニ門松セット（1個分です※1対では2セット） （グルーガン用替芯、麻ひも、装飾小物120円相当） ・ミニしめ飾りセット （グルーガン用替芯、麻ひも又は針金、装飾小物80円相当）	・1セット 210円 ・1セット 110円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

7 その他

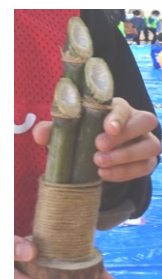
- ・時期により、自然物を自然の家の周りで採集する活動を組み入れることもできます。
- ・竹や稲わらは、時期や生育状況により、団体希望数を提供できないことがあります。ご了承ください。
- ・セットに含まれない人工の装飾小物については団体準備となりますが、ご相談ください。

《資料》ミニ門松・ミニしめ飾りの作り方

ミニ門松

(1) 門松作り (1時間)

- ①竹を長さを変えて3本切り、それぞれ上部を斜めに切り落とす。
- ②3本の竹を組み、長さをそろえて下部を切る。
- ③台座を切る。
- ④台座に竹をくっつけ、竹の下部分に麻ひもを巻き付ける。



(2) 飾りつけ (1時間～)

- ①できあがりのイメージをもつ。
- ②松葉や木の実などの自然物を選ぶ。
- ③扇や祝詞、水引などの小物を作る。
- ④自然物や装飾小物をグルーガンでくっつける。



ミニしめ飾り

(1) しめ縄作り (30分～) ※3人組で作ると作りやすい

- ①稲わらを10本ずつ3束、たばねておく。
- ②2束をねじりながら編んで、縄をなう。(この縄でも、しめ縄として使える)
- ③もう1束を、なった縄に同様にねじりながら巻き込んで、太い縄をなっていく。
- ④なった縄を円形にし、組み合わせたところを、麻ひもや針金で縛る。
- ⑤はみ出たわらのはしをはさみで切り、整える。

(2) 飾りつけ (1時間～)

- ①できあがりのイメージをもつ。
- ②松葉や木の実などの自然物を選ぶ。
- ③紙垂(しで)や祝詞、扇、水引などの小物をつくる。
- ④自然物や装飾小物をグルーガンでくっつける。

